

愛知「発酵食文化」振興事業委託業務 募集要領

1 業務目的

愛知の「発酵食文化」について振興し、国内はもとより海外に魅力発信する取組を推進することで、旅の目的地、デスティネーションとしての愛知の認知度を高め、世界から多くの人を呼び込む。

2 委託内容

「愛知『発酵食文化』振興事業委託業務仕様書」のとおり

3 実施方法

愛知「発酵食文化」振興協議会（以下「協議会」という。）は、提案された内容について審査委員会を開催し、採択する提案を決定後、提案した事業者に業務を委託する。

なお、本委託業務は、必要となる知識・技能が異なる業務によって構成されているため、提案者は共同事業体を構成して、協議会に事業内容を提案することができる。この場合、共同事業体の代表者は、協働・連携する構成員を企画提案書上で明らかにすること。

4 応募資格

応募者は、企画提案書の提出期限において、以下の全ての要件を満たす者とする。

- (1) 当委託内容に類する業務実績を有し、本委託業務の遂行に必要な経験及びノウハウを十分に有していること。
- (2) 地方自治体施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4（一般競争入札の参加者の資格）の規定に該当しない法人であること。
- (3) 愛知県又は一般社団法人愛知県観光協会から資格指名停止の措置を提案書受付期限に受けていないこと。
- (4) 国税及び地方税を滞納していないこと。
- (5) 宗教活動や政治活動を主たる目的とした団体ではないこと。
- (6) 「愛知県が行う事務及び事業からの暴力団排除に関する合意書（平成 24 年 6 月 29 日付け愛知県知事等・愛知県警察本部長締結）」に基づく排除措置を受けていないこと。

- (7) 愛知県会計局が作成した最新の「入札参加資格者名簿」に登載され、以下の営業種目小分類のいずれにも登載されている者であること。

大分類	中分類	小分類
03. 役務の提供等	03. 映画等製作・広告・催事	02. 広告
		03. 催事
	13. 旅客業	01. 旅行

- (8) 共同事業体で応募する場合の要件は以下のとおりとする。
- ア 共同事業体を代表する事業者が応募を行うこと。
 - イ 共同事業体を構成する全ての事業者が、応募資格の(2)～(6)の要件を満たす者であること。
 - ウ 共同事業体等を構成する事業者いずれかが、応募資格の(1)と(7)の要件を満たす者であること。

5 契約条件

(1) 契約形態

委託契約とする。

(2) 委託金額限度額

34,778,000 円（消費税及び地方消費税込み）

(3) 契約期間

契約締結日から 2027 年 3 月 18 日（木）まで

(4) 委託費の支払条件

精算払とする。

(5) 委託方法

事業実施にあたっての企画提案を公募により広く募り、最も優れた企画提案者として選定された 1 者と業務仕様及び契約金額を委託金額限度額の範囲内で協議したうえで、委託契約を締結する。なお、協議が不調に終わった場合、次点の事業者と協議するものとする。

(6) その他

企画提案に基づく見積額は、契約時に至って同じ条件の下で、その額を超えることは認めない。

なお、提案内容等を勘案して委託費を決定するため、委託契約額が見積額と同じになるとは限らない。

6 企画提案書作成方法

別紙1 企画提案書作成要領のとおり

7 問合せについて

業務内容についての質問は、2026年2月26日（木）午後5時まで、電子メールでのみ受け付ける。提出の際の電子メールの件名は「愛知『発酵食文化』振興事業委託業務募集に関する質問」とすること。

受け付けた質問は、質問者に固有の質問を除き、一般社団法人愛知県観光協会のWEBサイトに回答を掲載する。

8 企画提案書の提出

(1) 提出期限

2026年3月16日（月）正午（必着）

(2) 提出方法

持参又は郵送（持参の場合の受付時間は、平日の午前9時から午後5時まで）

※ 提出期限は3月16日（月）正午必着のため、注意すること。

※ 郵送の場合は、書留等配達証明ができる方法とすること。

(3) 提出部数

10セット（正本1セット、副本9セット）

※ 1部ずつセットすること。

※ 法人等のパンフレットのみ正本1セットで可

(4) 提出仕様

A4判 縦置き横書き左綴じ（A3判を使用するときは3つ折りにする。）

(5) 応募に関する条件等

ア 企画提案書の提出は、1者1案とする。

イ 応募資格を有さない者の応募や、提出物に不備のある場合は、受理しない。

ウ 資料の提出費用は、応募者の負担とする。また、提出資料は返却しない。

エ 提出資料に係る個人情報、当業務の目的に限って利用し、厳重に管理する。

オ 採用された企画提案書の著作権は協議会に帰属する。

カ 提出された企画提案書は委託先決定のための資料であり、正式な企画書は協議会と協議の上で決定する。

(6) その他

企画提案に基づく見積額は、契約時に至って同じ条件の下で、その額を超えることは認めない。

なお、提案内容等を勘案して委託費を決定するため、委託契約額が見積額と同じになるとは限らない。

(7) 応募に関する問合せ先及び提出先

〒450-0002

名古屋市中村区名駅四丁目 4 番 38 号 愛知県産業労働センター 1 階
愛知「発酵食文化」振興協議会事務局（一般社団法人愛知県観光協会内）

担当：野村、高井、須浪

電話：052-581-5788

電子メール：renkei@a-kanko.biz-web.jp

※ メール の 件 名 は 「 愛 知 『 発 酵 食 文 化 』 振 興 事 業 に つ い て 」 と す る こ と。

9 企画提案書の選定等

提出された企画提案書について、協議会が設置する企画審査委員会において、以下のとおりプレゼンテーション審査を行う。

(1) 日時

2026 年 3 月 23 日（月）

※プレゼンテーションの時間等の詳細は、後日応募者へお知らせする。

(2) 会場

愛知県自治センター 6 階 602 会議室 ※ 対面のみ・オンライン不可

(3) 審査方法

提出された企画提案書のみを使用し、プレゼンテーション及び質疑応答を行う。プレゼンテーションへの出席に要する費用は、応募者の負担とする。
なお、形式審査を通過した企画提案書が 5 件を超える場合には、企画審査委員会における企画書の採点及び選定に先立ち、事務局職員による一次審査を行うことができるものとする。

(4) 審査基準

企画審査委員会においては、**別紙 2** 企画提案書審査基準について評価し、総合的な審査を行う。

(5) 通知

審査の結果は、確定後速やかに応募者全員に通知する。

(6) 契約

提出された企画提案書が採用された場合、その提出者は当該事業の受託候補者となり、受託候補者と契約に向けた調整や手続き等を経た上で、協議会と委託契約を締結する。その際、受託業務内容は、提出された企画提案書に沿ったものとするが、双方の合意により内容を変更する場合がある。

(7) その他

- ・ 審査にあたっては提出された企画提案書等に基づくが、追加資料の提出を求めることがある。
- ・ 審査は非公開で行い、審査の経過等に関する問い合わせには応じない。また、異義申し立ても一切認めない。

10 選定者数

1 者

11 スケジュール（予定）

2026 年	2 月 18 日（水）	企画提案書受付開始
	2 月 26 日（木）午後 5 時	質問受付締切
	3 月 3 日（火）午後 5 時	質問の回答を掲載（一般社団法人愛知県観光協会 Web サイト（※））
	3 月 16 日（月）正午	企画提案書の提出締切
	3 月 23 日（月）	企画審査委員会
	4 月	契約締結
2027 年	3 月 18 日（木）	事業完了

（※）一般社団法人愛知県観光協会 Web サイト (<https://aichinavi.jp>)

12 その他

本業務は、2026 年 2 月定例愛知県議会における予算の成立、国の新しい地方経済・生活環境創生交付金（第 2 世代交付金）事業及び愛知「発酵食文化」振興協議会における予算の成立を条件とし、いずれかの予算の成立又は交付が決定されない場合、本業務委託は実施しないものとする。

愛知「発酵食文化」振興事業委託業務 企画提案書作成要領

1 委託内容

「愛知『発酵食文化』振興事業委託業務仕様書」のとおり

2 委託金額限度額

34,778,000 円（消費税及び地方消費税込み）

3 提出書類

- (1) 提案応募書（様式 1）
- (2) 業務実施体制（様式 2）
- (3) 見積書（任意様式、A4 判縦）
 - ※ 宛名：愛知「発酵食文化」協議会会長
 - ※ 委託業務の見積金額合計、各項目の内訳、課税又は非課税の別を記載すること。
 - ※ 本業務に係る全ての経費について、可能な限り具体的に積算根拠を記載すること。
 - ※ 本業務の全部又は主要部分を一括して第三者に委託することはできないが、事業の一部を再委託する場合は、再委託の範囲と再委託先に支払う経費が明らかになるように記載すること。
- (4) 企画提案書（任意様式、原則 A4 判）

仕様書を熟読の上、下記事項を順に記載してください。

I 事業計画

事業スケジュールを示してください。

II 提案内容

(1) プロモーション関連事業

ア 飲食・宿泊事業者との連携業務

飲食店の当事者意識の醸成と地域一体となった受入態勢の整備・強化と愛知の発酵食文化の魅力を訴求するために、どのような飲食フェア及び飲食フェア発表会を行うのかについて、以下の項目を踏まえて提案してください。

<項目>

- 愛知の発酵食をテーマとした飲食フェアの提案(コンセプト、想定参加店舗、参加店舗募集方法、実施内容等)
- メディア向け飲食フェア発表会の提案(参加者募集方法、会場、実施内容等)

イ アジア・アジアパラ競技大会でのプロモーション業務

アジア各国での記事掲載を促し、本県の発酵食文化の認知度向上につなげるためのメディア向け FAM ツアーについて、以下項目を踏まえて提案してください。

＜項目＞

- FAM ツアーの参加者募集方法
- FAM ツアーの内容（行程、運営等）

ウ 機運醸成イベントの開催業務

愛知を「発酵食文化」の聖地としてブランディングするために効果的なイベントの開催について、以下項目を踏まえて提案してください。

＜項目＞

- 招聘する著名人、イベント前視察ツアーの内容
- イベントの会場、テーマ、出演者
- 参加者（メディアを含む）の集客方法

エ 展示会への出展業務

愛知「発酵食文化」の認知度向上及びブランド力強化につながる「FOOD STYLE JAPAN 2026＜中部＞」のブース出展及び蔵元等視察ツアーの実施について、以下項目を踏まえて提案してください。

＜項目＞

- ブースの装飾、出展内容
※「発酵食文化」を観光資源としてPRすることで、旅の目的地としての愛知の認知度を高め、誘客促進につながる内容とすること。
- 蔵元等視察ツアーの内容（行程、運営等）
- 運営管理の方法（ブース出展、視察ツアー）

オ 広報物の作成（増刷）業務

「愛知の発酵食文化」の認知度向上とブランドイメージの浸透につなげるための広報物の増刷、配付について、以下項目を踏まえて提案してください。

＜項目＞

- 広報物の内容、増刷部数
- 広報物の活用方法（使用イメージ）

(2) 体験型旅行商品の創出事業

ア 事業者支援業務

対象事業者の受入体制の改善等の効果が期待でき、県内のロールモデルとなるリーダー事業者の育成につなげるために効果的な事業者支援について、以下項目を踏まえて提案してください。

＜項目＞

- 事業者支援プログラムの内容（集団研修・伴走支援）
- 対象事業者（候補とする事業者名、事業者のプロフィールや課題、期待される支援結果など）
- 支援する専門家、運営管理の方法（集団研修・伴走支援）

イ ガイドの育成業務

愛知の発酵食文化」の魅力を外国語で通訳できるガイド人材の育成について、以下項目を踏まえて提案してください。

＜項目＞

- ガイド人材育成プログラム（各回テーマ、内容、開催方法など）
- 受講者（定員、想定属性、期待する受講者の変化など）
- 研修講師、運営管理の方法

ウ 旅行商品の販売支援業務

愛知の発酵食文化に関連した旅行商品の造成と実売につなげるために効果的な営業やプロモーションの実施について、以下項目を踏まえて提案してください。

＜項目＞

- タリフ、モデルコースの提案
- 海外旅行会社、ランドオペレーター等への営業活動の提案
- 販売促進に向けたプロモーション活動の提案

(3) その他付随する業務で特筆すべき提案

Ⅲ 再委託

業務の一部を再委託する場合は、その業務内容、理由、経費などを具体的に記載してください。

Ⅳ 過去実績

事業者における類似の事例の実績を記載してください。

- (5) 「共同事業体協定書」の写し（様式3）※ 共同事業体を結成する場合
- (6) 委任状（様式4）※ 共同事業体を結成する場合
- (7) その他資料（法人等のパンフレット、過去の類似業務の実績報告書の写等）

愛知「発酵食文化」振興事業委託業務 企画提案書評価基準

審査項目	審査の視点
1 業務実施体制等	<p>(1) 類似業務の実績が豊富で、総括責任者及び業務担当者は十分な経験やノウハウを備えているか。</p> <p>(2) 実効性と信頼性のある業務実施体制から適切な業務実施スケジュールであるか。</p>
2 業務内容	<p>(1) 飲食・宿泊事業者との連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食フェアは、飲食店の参加が期待でき、地域一体となった受入態勢の強化と愛知の発酵食文化の魅力発信につながるか。 ・メディア向け発表会は、メディア等の集客が期待でき、飲食フェアの周知につながるか。 <p>(2) アジア・アジアパラ競技大会でのプロモーションについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FAM ツアーは、メディア等の集客が期待でき、アジア各国での記事掲載につながるか。 ・愛知の「発酵食文化」の魅力が伝わる視察行程やガイドとなっているか。 <p>(3) 機運醸成イベントの開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・招請する著名人は、海外に向けて愛知を「発酵食文化」の聖地としてブランディングするにあたり、効果的な人物であるか。 ・イベントのテーマ、出演者、集客方法は、メディア等の集客が期待でき、愛知の発酵食文化の魅力発信につながるか。 <p>(4) 展示会への出展について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知の「発酵食文化」を観光資源としてPRすることで誘客促進が期待できるブースの装飾及び出展内容となっているか。 ・蔵元等視察ツアーの行程は、食品バイヤーやシェフ等の参加者にとって、愛知の発酵食文化の魅力が伝わるものになっているか。

	<p>(5) 広報物の作成（増刷）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報物の増刷に係る費用、活用方法は適切で、事業を確実に遂行できるか <p>(6) 事業者支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内のロールモデルとなるリーダー事業者として適切な対象事業者が選定されており、実現可能性は高いか。 ・ 専門家の支援によって、対象事業者の受入態勢の改善等の効果が期待できるか。 <p>(7) ガイド育成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適切な受講者が選定されており、実現可能性は高いか。 ・ 愛知の「発酵食文化」の知識や専門用語などを学び、即戦力として活躍できるガイド人材の育成につながるか。 <p>(8) 旅行商品の販売支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作成するタリフ・モデルコースは、愛知の「発酵食文化」に関する魅力的な旅行商品の造成につながり、実現可能性が高いか。 ・ 海外旅行会社、ランドオペレーター等への営業・プロモーション活動は、愛知の「発酵食文化」に関する旅行商品の実売につながり、実現可能性が高いか。
3 その他提案	仕様書に記載する項目以外で、独創的かつ魅力的な提案はあるか。
4 経費見積	経費見積項目や見積額は適切か。
5 総合評価	協議会構成員及び県内の観光関係者と十分に連携・協力し、一体となって効果的に愛知県の発酵食文化の振興と国内外への魅力発信につながる提案となっているか。